しなやかに ともに いきる
VIVID KYOTO

京都商工会議所
創立140周年
1882 ► 2022

令和４年度

（２０２２年度）

事業計画・収支予算書

京都商工会議所

目　次

■令和4年度京都商工会議所事業計画

・基本フレーム
・実施事業項目
　推進分野【企業】今日を生き抜くちからで ともに明日をつくる ・・・・・・・・・・・・ 1
　推進分野【ひと】幅広い視点から次世代の知恵を育む ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
　推進分野【まち】文化の多彩な展開で世界を魅了する京都ブランドへ ・・・・・・・ 6
・〔付表〕令和4年度事業計画と部会・委員会との関連表 ・・・・・・・ ・・・・・・・・・・・・ 8

■令和4年度収支予算

・収支予算総括表 ・・・ 9
・一般会計収支予算書 ・・・ 10
・中小企業支援事業特別会計収支予算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
・共済事業特別会計収支予算書 ・・ 17
・建物運営管理費特別会計収支予算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
・京商知恵基金特別会計収支予算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
・退職給与積立金特別会計収支予算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

基 本 方 針

京都の「活きた知恵」を今日の「生きるちから」にかえて
しなやかに、ともに、明日をつくります

しなやかに ともに いきる

VIVID KYOTO
京都商工会議所

ロゴマークは、ＶＩＶＩＤの頭文字の「Ｖ」をモチーフとした、世界に向かって吹く風になびく様子が躍動的にデザインされています。３つの色はそれぞれ、個性豊かな“企業”が脈々と息づく様子を川の流れとして表した「**水色**」、その上に芽吹く若い“ひと”がしなやかに変化する様子を新緑に重ねた「**黄緑色**」、そして、京都の“まち”が有する伝統や文化が交流によって花開く様子を「**京紫**」でイメージしています。

【京都の知恵に基づいた３つの推進分野】

京都の知恵

企業
個性豊かな企業が集積
○色とりどりの宝石のような企業
○お互いの個性を尊重
○ともに認め合い、高めあう

ひと
しなやかに変化する強さ
○にじみでる、押し付けない気づかい
○心からもてなし、提案する姿勢
○常にその時代を生きてきた先人の知恵

まち
ひと・もの・ことの交流
○ひきつけるまち
○刺激を受け入れ、交わるまち
○常に新しいまち

令和4年度　実施事業項目

●印は、基本フレーム掲載の重点項目

【企業】今日を生き抜くちからで ともに明日をつくる

① 京商12,000会員の知恵を結集して、互いに強みを引き出し、より良い経営環境をつくる

会員交流

●感染防止対策を徹底した安全・安心なリアル型交流機会の創出

○部会や支店長会、エリア別ビジネス交流会等の開催による名刺交換及び各社PR機会の創出、会員相互のネットワーク強化、情報交換の促進

○新入会員オリエンテーション＆ビジネス交流会を通じた事業利用及び会員間交流の促進

○「定例会員講演会」（年4回）の開催など全会員参加型事業の充実

会員サービス

●Web講演会・ハイブリッド型講演会やオンラインセミナーの実施、コンテンツの充実

●「京商はんなり共済」など事業所の福利厚生充実のための各種共済制度、賠償責任負担等から企業を守る各種保険制度の普及と加入促進による会員企業の経営力強化

●新規 会員限定ページ（本所ホームページ内）の開設による会員向け情報発信の強化

○新規 「京商共済・推進パートナー（仮称）」認定制度並びに報奨制度の創設による損害保険代理店との連携強化

○訪問や電話等を通じたニーズの把握と各種事業・施策の利用促進による12，000会員との“つながり”強化

○会員事業所永年勤続優良従業員の表彰

○会員向け福利厚生事業の運営

○会員等への貸会議室利用者サービスの向上

○会員向け勤怠管理システム導入の推進

情報発信

○「京ビジネスレビュー」（隔月・年6回）の発行による会員向け情報発信

○京商ニュース掲載等マスメディアの活用による本所事業の発信

○WEB サイトや SNS の強化などによる本所サービスの発信充実

○首都圏、海外への会員企業の情報発信支援の強化

○メールマガジンによる情報発信の強化と充実

組織基盤

●新規 創立140周年記念式典・記念事業の実施及び記念誌の製作

●新規 一号議員選挙実施に伴う電子投票・電子委任の導入

○未加入の京都市内事業所に対する役員・議員、女性会、青年部、会員、事務局による全所的な会員増強の実施

○永年継続会員の表彰

○本所事業や制度の積極的な活用を促すパンフレット等の作成

○ボトムアップ型の会議所運営の中心的役割を果たす部会活動の強化

○各部会間の情報の共有化と相互交流の促進

○女性会活動などによる女性経営者の資質向上と交流および地域貢献活動への支援

○青年部活動などによる青年経営者の研鑽と資質・経営力向上および地域貢献活動への支援

組織基盤	○小規模・中小企業対策、中堅企業対策等の産業政策をはじめ、緊急経済対策、都市基盤整備など、国、京都府、京都市に対する政策提言活動・要望活動の強化 ○景気動向・企業経営に関する調査研究(経営経済動向調査、景況調査、商工会議所早期景気観測システムLOBO調査、京都主要経済指標など) ○職員の働き方改革の推進及び IT 等の活用による業務効率化 ○職員のスキルアップのための研鑽・職位に応じた人材育成 ○本所財政基盤の見直し及び収益事業の充実・強化 ○旧京商ビル資産積立金活用検討会議等による資産活用の検討 ○大規模災害、新型コロナウイルス感染拡大等に備えた本所危機管理・事業継続計画(BCP)対策の推進並びに防災備蓄品の整備

② 創業、事業継続・再構築から、事業革新・引継ぎまで成長サイクルに応じた支援

事業継続支援	**●新型コロナウイルス感染拡大等により影響を受けた中小企業等に対する経営支援の充実・強化** **●「小規模事業者持続化補助金」、「事業再構築補助金」、「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」等の小規模・中小企業向け支援施策の活用促進** ○インボイス制度の導入等、各種制度改正に伴う周知並びに相談支援 ○京都府中小企業活性化支援協議会の運営による企業再生支援 ○「京都府事業承継・引継ぎ支援センター」との連携による事業承継支援の強化 ○京都市との連携による「事業継続力強化支援計画」の策定と同計画に基づく事業所向け事業継続計画(BCP)策定の啓発、支援 ○小規模事業者経営改善資金(マル経)融資の推薦や各種制度融資等の活用による金融支援 ○経営安定特別相談室の運営 ○「がんばる経営応援専門家ネットワーク」の運営 ○ビジネスサポートデスクを拠点とする経営支援員による窓口・巡回支援活動 ○「中小企業応援隊事業補助金」を活用した小規模・中小企業向け支援策の推進
経営革新・事業再構築	**●小規模事業者・中小企業の IT 化と DX(デジタルトランスフォーメーション) の促進支援** ○経営革新計画、京都府元気印中小企業認定制度、京都府「知恵の経営報告書」等の各種認定・認証制度取得への支援 ○新事業創出を目指す中小企業を対象とした「知恵の誘発セミナー」の開催 ○知恵の経営推進セミナーの開催を通じた知的資産経営の取り組み支援 ○未来志向の企業経営を考える「京商フューチャーフォーラム」の開催
創業	○創業を志す人を対象とする「創業塾」や各種創業支援セミナーの開催など創業啓発・支援事業の実施
商店街等	○地域活性化推進委員との連携やビジネス交流会の開催による地域活性化の推進 ○地域商業者や商店街等の地域活性化事業への支援
支援力強化	○中小企業等経営強化法に基づく「経営革新等支援機関」としての支援活動の実施 ○京都市との連携による伴走型支援の推進 ○「支援事例発表・評価会議」等による経営支援力の向上・強化 ○支援力向上のための研修会等の充実及び資格取得の推進

環境・健康

●新規 持続可能な社会を見据えた「京商・環境アクションプラン」に基づくエネルギーやCO2 排出量の見える化など環境経営の啓発・促進

○京商 ECO サロン事業による環境対策の普及促進

○スポーツを通じた従業員の健康増進により業績向上を図る健康経営の促進

③ 顧客視点の新商品開発や展示・商談会等を通じた国内外市場への販路開拓を支援

国内外の販路開拓

●オール京都による販路開拓支援「京都知恵産業フェア」の開催

●新規 JETROのEC販売サイト「JAPAN MALL」への出展による海外販路開拓支援

○新商品開発から展示会出展による首都圏販路開拓までの一体的な支援の推進

○幅広い商談ニーズに応える「テーマ別商談会（事前マッチング型）」や逆商談会の実施

○クラウドファンディングやネット販売・各種催事など、リアル・オンラインを活用した販売促進支援

○海外向け事前マッチング型オンライン商談会の実施

○JETRO京都を中核とした「京都海外ビジネスセンター」との連携による海外展開支援の強化

○関係諸機関との連携による海外ビジネスセミナーの開催

○海外経済団体等からのビジネスミッションやヒアリングの受入

貿易

○中小企業等のRCEPはじめEPA活用に向けた情報提供

○貿易関係証明書の発給及び特定原産地証明書の発給支援を通じた会員事業所等の国際展開推進

知恵ビジネス

●新たな知恵ビジネスの成長モデルを発信する「知恵-1 グランプリ」の実施

○知恵ビジネスの裾野を広げる「知恵産業の森サロン」の開催

【ひと】幅広い視点から次世代の知恵を育む

① 次代を担う、京都ならではの起業家を発掘し、成長段階に合わせた支援を提供

起業家支援等

●京商知恵基金を活用した京都・知恵アントレプレナー支援プログラム（K－CAP）事業の展開

①新規 次代を担う若手起業家等の産業人材を発掘・選考・育成し、商品・サービスの社会実装に向けた集中支援を行う「京都・知恵アントレ大賞」の創設

②ベンチャーやスタートアップ等の成長企業とビジネスパートナーとの出会いやマッチングに向けた「京商イブニングピッチ」の拡充開催

③新規 起業の機運醸成のため起業を志す者と活躍中の先輩起業家が交流する「起業家ひざづめ交流会」の開催

④新規 次代を創る人材育成を目的とした「ビジネスリーダー育成セミナー」の開催

⑤起業家支援に取り組む各支援機関との連携強化

●産業人材育成を中心とする(一社)京都知恵産業創造の森との事業連携

○オール京都や京阪神商工会議所の連携によるスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成に向けた取り組み

② 有望人材の採用支援や、経営人材、自立型人材の育成を図り、会員企業の成長を後押し

ダイバーシティ

●新規 輝く女性応援京都会議や男性リーダーの会、女性会等との連携による「次世代女性リーダー交流会」（仮称）の実施

○ダイバーシティ経営促進のための公開講演会の開催

○働き方改革関連法の対応に向けての情報提供

人材確保

●中小企業の人材確保支援のための「合同企業説明会」及び「京の中小企業・業界研究会」の開催

○中小企業と大学との採用に関する関係強化を図る「企業採用担当者と大学就職担当者の求人情報交換会」の開催

○大学生等の求職者への採用・インターンシップ等に関する情報発信サイト「京の中小企業ワークナビ“ゼロナナゴ”」の運営

○人事担当者・大学等とのネットワーク強化を目的とするセミナー・交流会の開催など「人事最前線ネットワーク」の運営

○新卒・既卒・障がい者・高齢者・外国人等の採用に関する情報提供や法律改正等の周知

産学連携・教育

●京都府立大学との包括連携協定に基づいた、学生の研究への助言や授業への出講などの産業人材育成事業や企業経営者と大学生との意見交換の場の創出など、社会課題解決に向けた人材育成や研究成果の活用を図る大学との産学連携事業の推進

○小学生への環境学習事業の実施

③ 研修・検定を通じた産業人材の資質向上・育成

研修	●コロナ感染防止に対応した京商ビジネススクールの実施による研修機会確保 ●オーダーメイド研修の広報活動及び提案型営業の強化 ○新規 商工会議所パソコン教室の第 2 教室開設による受講機会の拡充 ○定期公開セミナーの内容見直しを通じた収益性向上による京商ビジネススクールの安定的な運営 ○京の企業合同入社式の開催及び新入社員研修の拡充
検定試験	●年3回の統一試験、ネット試験、出前試験による簿記検定試験の受験機会の拡大 ●一部新規 京都・観光文化検定試験（京都検定）の年2回施行（7月・12月）による安心・安全な受験機会の提供、20回施行（7月）を記念した受験者限定品の製作・販売提供、受験者のすその拡大 ○リテールマーケティング（販売士）検定や東商検定（カラーコーディネーター、福祉住環境コーディネーター、ビジネス実務法務、環境社会、ビジネスマネジャー）などネット試験化された検定試験の広報強化による受験者拡大 ○京都検定「初学者向けワンコインセミナー」や「公開テーマ別試験対策講座」の実施による3級受験奨励 ○京都検定団体受験上位表彰「G－1グランプリ」、1級複数合格者表彰「マイスター制度」、「準1級認定制度」等による受験者拡大 ○京都市教育委員会、京都府教育委員会との連携による中高生3級受験、親子受験の促進

【まち】文化の多彩な展開で世界を魅了する京都ブランドへ

① 世界を魅せる京都ブランドの更なる創造と発信

ブランド推進

●新規 京都ブランド推進連絡協議会と連携した「京都未来創造賞」（仮称）の実施

○「京都創造者大賞感謝のつどい」の実施

●JETRO京都と連携した「京都ブランド海外展開助成金」の実施

○京都ブランド推進連絡協議会との連携による「京都ブランドフォーラム」の開催

文化

●文化庁移転に向けたオール京都による機運醸成事業の推進

○「KYOTO STEAM」や「Art Collaboration Kyoto」などへの参画を通じた文化と京都産業の連携支援

スポーツ

○J1昇格を果たした京都サンガF．C．の本所会員に向けたホームゲーム応援デーを設けるなど、京都に本拠を置くプロスポーツチームの支援

○全国都道府県対抗女子駅伝競走大会京都府チームの支援

② 文化資産の磨き上げ、開発・提案を通じた観光、伝統、コンテンツ産業の振興

文化

●新規 文化庁移転に向けた元京都府議員公舎（旧富岡鉄斎邸）を活用した文化と産業の交流拠点整備事業の推進

観光

●アフターコロナ社会に対応する観光関連事業者の新しいビジネス様式を考える講演会・セミナーの開催

○新規 「新しい京都観光に向けた共同宣言」に基づく「京都観光行動基準（京都観光モラル）」の実践による市民生活と観光の調和を目指した京都観光の推進

○「花灯路貸出事業」、「京の七夕」、「祇園白川さくらライトアップ」など夜観光・宿泊観光推進事業の開催支援

○産業遺産や文化財の活用による新たな観光資源の魅力創造推進

○「北陸・関西連携会議」の開催による両地域の連携推進

伝統産業

●新規 伝統産業の工房を訪問して職人の技に触れる「伝統産業オープンファクトリー」（仮称）の実施

○「KYOTO KOUGEI WEEK」などへの参画を通じた文化と工芸産業の連携支援

○京都を中心に活躍する若手日本画家たちを奨励する「京都　日本画新展」の開催支援

○若手美術・工芸作家育成のための事務所内における作品展示やマッチングの支援

○京都ブランド名産品公正取引協議会による観光土産品認定審査会等の実施

○「きものウィーク」や「きものの日」の普及促進

○和装関連団体と連携・連動した「ファッションカンタータ from KYOTO」の開催

○「きもの文化」ユネスコ無形文化遺産登録に向けた関係機関との連携

○食品や名産品に係る団体との協力による農商工連携の促進

コンテンツ

○「KYOTO CMEX2022」の開催など、マンガ、アニメ、ゲーム、eスポーツなどのコンテンツ産業の振興

③ 広域連携による先進的産業づくりや都市インフラ整備を推進

政策基盤	**●議員を中心に京都の経営者が政策的な議論を行う「京都経済人会議」の開催** **●本所の次期「中期行動計画」の策定** ○科学技術振興・新産業創出を促進する「新産業創造セミナー」の開催
先端的産業づくり	**●新規 「大阪・関西万博」京都支援協議会を通じた 2025 年大阪・関西万博への協力** **●新規 ライフサイエンス関連産業の振興に向けた新事業の検討・実施** ○京阪神三商工会議所連携によるスポーツビジネス関連産業振興事業「スポーツハブ KANSAI」の推進 ○京阪神三商工会議所ライフサイエンス振興懇談会への参画による関西地域のライフサイエンス産業振興の取り組みの推進 ○「京都スマートシティエキスポ 2022」の開催支援 ○関西文化学術研究都市の研究、文化施設の充実や交通インフラなど基盤整備の促進 ○「らくなん進都」はじめ、京都南部地域の都市環境の整備促進
インフラ整備	**●北陸新幹線・リニア中央新幹線の整備促進** **●新名神などの高速道路や隣接都市を結ぶ1号線バイパス等幹線道路などの道路ネットワークの整備促進** ○京都駅西部・東部・東南部エリア等の新たな賑わい創出に向けた都市基盤の整備促進 ○市民生活や企業活動、観光客の利便性向上に向け、交通体系の整備促進と新たな公共交通ネットワーク整備の調査・研究 ○京都拘置所や京都運輸支局、京都刑務所など国有地活用の推進 ○若者・子育て世代が働き、住みやすいまちづくりに向けた、都市計画手法の活用や居住環境の充実に関する行政等への働きかけ強化
外部連携	○新規 京都府立大学との包括連携協定に基づく大学の知恵を活用した企業支援 ○京都府商工会議所連合会の機能強化による府内商工会議所との連携強化 ○京都経済センター入居団体など京都の経済団体との連携強化 ○京都府商工会議所連合会、関西商工会議所連合会、日本商工会議所、北陸3商工会議所、(公社)関西経済連合会等との広域連携の強化 ○国、京都府、京都市、その他行政諸官庁との連携強化 ○(一社)京都知恵産業創造の森などとの連携によるオール京都での中小企業支援の推進 ○オール京都や京阪神商工会議所の連携によるスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成に向けた取り組み（再掲） ○京都の文化、観光などの関係機関との連携強化 ○(公社)2025 年日本国際博覧会協会との連携

以　上

〔付表〕令和4年度事業計画と部会・委員会との関連表

【企業】今日を生き抜くちからで ともに明日をつくる	
①京商12,000会員の知恵を結集して、互いに強みを引き出し、より良い経営環境をつくる	○感染防止対策を徹底した安全・安心なリアル型交流機会の創出 選挙制度・会員強化・各部会共通 ○全所をあげた会員増強運動の実施 選挙制度・会員強化・各部会共通 ○会員の声を国や京都府・市等の政策に反映させるための提言活動の強化 産業政策・中小企業活性化 ○議員選挙・選任 選挙制度・会員強化 ○創立140周年記念式典・記念事業の実施及び記念誌の製作 140 周年記念事業・各部会・委員会共通 ○ボトムアップ型の会議所運営の中心的役割を果たす部会活動の強化 各部会共通
②創業、事業継続・再構築から事業革新・引継ぎまで成長サイクルに応じた支援 中小企業活性化	○未来志向の企業経営を考える「京商フューチャーフォーラム」の開催 中小企業活性化 ○小規模事業者・中小企業のIT化とDXの促進支援 中小企業活性化 ○持続可能な社会を見据えた「京商・環境アクションプラン」に基づくエネルギーやCO2排出量の見える化など環境経営の啓発・促進 環境・エネルギー
③顧客視点の新商品開発や展示・商談会等を通じた国内外市場への販路開拓を支援	○JETROのEC販売サイト「JAPAN MALL」への出展による海外販路開拓支援 国際経済・交流 ○新商品開発から展示会出展による首都圏販路開拓までの一体的な支援の推進 ファッション産業振興
【ひと】幅広い視点から次世代の知恵を育む	
①次代を担う、京都ならではの起業家を発掘し、成長段階に合せた支援を提供	○京都・知恵アントレプレナー支援プログラム（K－CAP）の展開 産業人材育成・中小企業活性化・科学技術振興・新産業創造 ○京都府立大との包括連携協定に基づく産業人材育成事業の実施 部会・委員会共通
②有望人材の採用支援や、経営人材、自立型人材の育成を図り、会員企業の成長を後押し	○輝く女性応援京都会議や男性リーダーの会、女性会等との連携による「次世代女性リーダー交流会」の実施 ダイバーシティ推進 ○小学生への環境学習事業の実施 環境・エネルギー
③研修・検定を通じた産業人材の資質向上・育成 産業人材育成	○コロナ感染防止に対応した京商ビジネススクールの実施による研修機会確保 産業人材育成 ○年3回の統一試験、ネット試験、出前試験による簿記検定試験の受験機会の拡大 産業人材育成
【まち】文化の多彩な展開で世界を魅了する京都ブランドへ	
①世界を魅せる京都ブランドの更なる創造と発信	○「京都創造者大賞 感謝のつどい」の実施 京都ブランド推進 ○京都ブランド推進連絡協議会と連携した「京都未来創造賞（仮称）」の実施 京都ブランド推進 ○京都ブランド推進連絡協議会との連携による「京都ブランドフォーラム」の開催 京都ブランド推進 ○JETRO京都と連携した「京都ブランド海外展開助成金」の実施 京都ブランド推進 ○文化庁移転に向けた元京都府議員公舎（旧富岡鉄斎邸）を活用した文化と産業の交流拠点整備事業の実施、及びオール京都による機運醸成事業の推進 文化振興・各部会共通 ○J1昇格を果たした京都サンガF.C.の本所会員に向けたホームゲーム応援デーを設けるなど、京都に本拠を置くプロスポーツチームの支援 スポーツ振興 ○全国都道府県対抗女子駅伝競走大会京都府チームの支援 スポーツ振興
②文化資産の磨き上げ、開発・提案を通じた観光、伝統、コンテンツ産業の振興	○アフターコロナ社会に対応する観光関連事業者の新しいビジネス様式を考える講演会・セミナー等の開催 観光産業 ○「新しい京都観光に向けた共同宣言」に基づく「京都観光行動基準（京都観光モラル）」の実践による市民生活と観光の調和を目指した京都観光の推進 観光産業 ○「花灯路貸出事業」、「京の七夕」、「祇園白川さくらライトアップ」など夜観光・宿泊観光推進充実事業の支援 観光産業 ○産業遺産や文化財の活用による新たな観光資源の魅力創造推進 観光産業 ○伝統産業の工房を訪問して職人の技に触れる「伝統産業オープンファクトリー」（仮称）の実施 工芸産業振興 ○「きものウィーク」や「きものの日」の普及促進 繊維・染織 ○和装関連団体と連携・連動した「ファッションカンタータ from KYOTO」の開催 ファッション産業振興 ○「きもの文化」ユネスコ無形文化遺産登録に向けた関係機関との連携 繊維・染織
③広域連携による先進的産業づくりや都市インフラ整備を推進	○議員を中心に京都の経営者が政策的な議論を行う「京都経済人会議」の開催 産業政策 ○科学技術振興・新産業創出を促進する「新産業創造セミナー」の開催 科学技術振興・新産業創造 ○京阪神三商工会議所連携によるスポーツビジネス関連産業振興事業「スポーツハブKANSAI」の推進 スポーツ振興 ○「らくなん進都」はじめ、京都南部地域の都市環境の整備促進 都市整備 ○関西文化学術研究都市の研究、文化施設の充実や交通インフラなど基盤整備の促進 都市整備 ○北陸新幹線・リニア中央新幹線の整備促進 都市整備 ○新名神などの高速道路や隣接都市を結ぶ一号線バイパス等幹線道路などの道路ネットワークの整備促進 都市整備 ○京都府立大との包括連携協定に基づく大学の知恵を活用した企業支援 科学技術振興・新産業創造